

第2回・第3回 バイオインフォマティクス講習会

「次世代シーケンサーで得られたサンプルの遺伝子発現パターン解析やデータベースの活用方法について」

京都バイオ計測センターでは、地域の産業振興のため、企業・大学・公設機関向けの分析技術講習会を実施しています。近年、DNA 配列の解析は飛躍的に高速化し、微生物などでは一度の分析ですべての配列情報が決定できるほどの膨大なデータを得ることが可能となっています。しかし、大量の計測データを活用するためには複数のアプリケーションを効率よく利用し、適切に処理する必要があります。今回は次世代型シーケンサーより得られたゲノム配列情報、遺伝子発現情報（RNA 情報）を用いた遺伝子発現パターンの解析や、データベースの活用方法についての実習を行います。

※ご自身のPCを持ち込んでいただき、受講することも可能です。

日 時 第2回 令和6年10月24日（木）13:00～17:00
第3回 令和6年10月25日（金）9:30～17:00

場 所 地方独立行政法人 京都市産業技術研究所7階 京都バイオ計測センター
(京都市下京区中堂寺栗田町91 京都リサーチパーク9号館南棟)

内 容 ・次世代シーケンサーで得られたサンプルの遺伝子発現パターン解析
・次世代データベースの活用方法

※本講習ではPythonを使用します。また、Google Colabを利用しますので、Google アカウントをご準備ください。

※両日参加が望ましいですが、1日だけの参加も可能です。

講師 独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）バイオテクノロジーセンター
バイオデジタル推進課
主査 仲里 猛留氏、主任 大塚 梨沙氏、主任 牧山 葉子氏

対 象 者 企業技術者、大学（教員、学生）、公設研究機関研究者等

定 員 10名 + PC持込者 若干名
※先着順（申込者多数の場合、主催者側で調整させていただく場合がございます。）

参 加 費 無料

開 催 形 式 対面形式のみ（オンライン配信は行いません）

申 込 方 法 次の1～8事項を明記のうえ、以下のアドレス宛にメールでお申し込みください。

【アドレス】kist-bic@tc-kyoto.or.jp

【件 名】第2・3回バイオインフォマティクス講習会 参加申込

【本 文】1.お名前(ふりがな) 2.ご所属(企業名、大学名等) 3.部署・役職

4.メールアドレス 5.電話番号 6.参加希望回(第2回・第3回・両方)

7.当該手法の経験の有無(有・無) 8.PCの持込(有・無)

■申込締切 令和6年10月23日(水)

主 催 (地独)京都市産業技術研究所、京都市

後 援 バイオコミュニティ関西



kist-bic@tc-kyoto.or.jp